



株式会社斎藤英次商店向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行（頭取 米本 努）は、2022年11月29日（火）、株式会社斎藤英次商店（代表取締役 斎藤 大介、本社：千葉県柏市）に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン（サステナビリティ・リンク・ローン型）」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社斎藤英次商店は、経営理念として「物の価値と心の価値をつなぎ、『できてよかった』の幸せで世界を豊かにします」を掲げ、1946年に創業して以来、古紙リサイクル業者として多様化する顧客ニーズに対応しています。また、同社はSDGsへの取組にも注力しており、毎年作成しているサステナビリティレポートのもと、CO2排出の削減、雇用環境整備や社会活動における目標を設定し社会貢献を進めています。

今回、環境負荷を軽減する取組みとして、事業活動において排出されるCO2の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

| | | | |
|-------|----------------|---------|---------------|
| 貸出先 | 株式会社斎藤英次商店 | 資金用途 | 運転資金 |
| 契約締結日 | 2022年11月29日（火） | 融資金額 | 100百万円 |
| 融資形態 | 証書貸付 | 第三者評価機関 | 株式会社ちばぎん総合研究所 |

【本件のSPTs^{※1}について】

| 設定内容 | 2022年目標 | 2023年目標 | 2024年目標 | 2025年目標 |
|--|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 事業活動におけるCO2排出量削減率 (Scope 1・2) ^{※2} | 2020年比 ▲23.18% | 2020年比 ▲24.18% | 2020年比 ▲25.69% | 2020年比 ▲27.92% |

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標（サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット）

※2 Scope 1は直接排出量、Scope 2は他社から供給された電気等の使用に伴う間接排出量のこと。

以上

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の商品概要

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度であり、「サステナビリティ・リンク・ローン型」と「グリーンローン型」の2種類があります。

○サステナビリティ・リンク・ローン型

| | |
|-------|--|
| 融資対象者 | 「サステナビリティ・リンク・ローン原則」及び「環境省サステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」に整合するSPTsを設定し、株式会社ちばぎん総合研究所から第三者評価を受けた（受けることが可能な）法人 |
| 資金用途 | 運転資金または設備資金（グリーンやソーシャルに関する事業に限定しません） |
| 融資金額 | 100百万円以上 |
| 融資利率 | 当行所定利率 ※期中のSPTsの達成状況に応じ、金利優遇・引上があります |
| 融資期間 | SPTsと整合する期間内 |
| SPTs | 事業者さま毎にSDGs・ESG戦略における有意義な事業挑戦目標を設定 |

○グリーンローン型

| | |
|--------|---|
| 融資対象者 | 「グリーンローン原則」及び「環境省グリーンローンガイドライン」に整合し、環境改善効果をもたらすグリーンプロジェクトを実施し、株式会社ちばぎん総合研究所から第三者評価を受けた（受けることが可能な）法人 |
| 資金用途 | 原則、設備資金（グリーンプロジェクトに対する資金に限定） |
| 融資金額 | 100百万円以上 |
| 融資利率 | 当行所定利率 |
| 融資期間 | グリーンプロジェクトと整合する期間内 |
| 環境改善効果 | グリーンプロジェクト毎に定量的な環境改善効果を設定 |

＜本制度のスキーム図＞

